

平成22年9月21日(火)
愛知県産業技術研究所 工業技術部
担当 山本(昌)、松生
電話 0566-24-1841
産業労働部 地域産業課 技術振興・調整グループ
担当 津本、加藤(久)
内線 3360、3361
(ダイヤル)052-954-6340

「NEDO技術フォーラム in 中部(2010)」を開催します —愛知県産業技術研究所が次世代自動車への取り組みを支援—

地球環境に優しい循環型社会の実現に向け、従来の化石燃料から太陽光を始めとする次世代エネルギーへの転換が世界的に加速しており、様々な産業分野において、技術革新が求められています。

愛知県の基幹産業である自動車産業においても、「次世代自動車」と呼ばれるHV^{*1}、PHV^{*2}、EV^{*3}、FCV^{*4}等の開発が急速に進んでおり、中小企業においては、技術の変化に対応した取り組みが急務となっています。

このため愛知県産業技術研究所は、次世代自動車に求められる技術や部品の動向について考える「NEDO技術フォーラム in 中部(2010)」を、NEDO(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)関西支部と連携して、10月18日(月)に開催します。当日は「講演」の他にも、地域企業の取り組みを紹介する「パネル展示」や、NEDO関西支部との「個別相談会」も開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。(参加は無料、要申し込み)

また、この技術フォーラムを機に、愛知県産業技術研究所は「次世代自動車研究会」を立ち上げます。研究会では今後、次世代自動車に関する最新の技術動向について、「セミナー」や「講演会」等の開催を計画しており、次世代自動車部品開発への取り組みを進める県内中小企業を技術面から支援してまいります。

1. 技術フォーラム

- (1) 名 称 : 「NEDO技術フォーラム in 中部(2010)」
(次世代エネルギーと次世代自動車の今後の展望)
- (2) 日 時 : 平成22年10月18日(月) 12:30~18:00
- (3) 場 所 : 愛知県技術開発交流センター 交流ホール
愛知県刈谷市恩田町一丁目157番地1(愛知県産業技術研究所内)
TEL: 0566-24-1841 FAX: 0566-22-8033

(4) 主催：NEDO関西支部

共催：愛知県、愛知県産業技術研究所

後援：中部経済産業局、中部エネルギー・温暖化対策推進会議

協賛：一般社団法人エネルギー・資源学会、一般社団法人次世代自動車振興センター、(社)日本エネルギー学会、(社)日本電機工業会、(財)あいち産業振興機構、(財)科学技術交流財団、(財)省エネルギーセンター東海北陸支部、(財)新エネルギー財団、(財)日本自動車研究所、愛知工研協会、(独)科学技術振興機構イノベーションプラザ東海、(独)中小企業基盤整備機構中部・北陸支部

(5) 内容 (詳しくは別紙案内をご覧ください)

ア 講演会

・基調講演 「次世代エネルギーと次世代自動車の今後の展望」

東海大学 工学部 電気電子工学科 教授 森本 雅之 氏

・講演 「NEDOにおける蓄電池技術開発の実施状況と今後の方向性」

NEDOスマートコミュニティー部 蓄電技術開発室

室長 弓取 修二 氏

・講演 「省エネ型モーターの開発動向について」

愛知県産業労働部 顧問 松井 信行 (前名古屋工業大学学長)

・事例紹介

「次世代エネルギー・社会システム実証地域としての取り組み」

愛知県豊田市 経営政策本部 部長 太田 稔彦 氏

「札幌トラック IT 実証 (プローブ情報活用によるトラック省燃費運行) について」

株式会社デンソー ITS 開発部 主幹 小野 恒夫 氏

主任部員 水野 一男 氏

「愛知県の次世代エネルギー等に関する取り組み」

愛知県産業技術研究所 所長 中野 達夫

イ パネル展示

「高効率 I P Mギアモータの開発」 (株式会社ニッセイ) 他 20 件程度

ウ 個別相談会

NEDOへのご意見、ご要望について (要事前登録)

(6) 申し込み方法

技術開発に取り組む企業を始め、どなたでも自由に聴講できます。下記いずれかの方法で10月15日(金)までにお申し込みください。(個別相談会への申し込みについては、下記ホームページにあるFAX申込用紙をご利用ください。)

ア インターネットによる申し込み

NEDOのイベント情報のホームページにアクセスし、お申し込みください。

ホームページアドレス：

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/eventslist>

イ ファックスによる申し込み

別紙案内、又は、FAX申込用紙をFAXにより、下記に送付してください。
開催案内、及び、FAX申込用紙は、産業技術研究所のホームページ
(<http://www.aichi-inst.jp/>)、又は、上記NEDOのイベント情報のホームページからダウンロードしてください。

(7) 申し込み先

〒530-0001 大阪市北区梅田 3-3-10 梅田ダイビル 16F NEDO関西支部
TEL : 06-4306-5020 FAX : 06-6344-4575

2. 「次世代自動車研究会」

(1) 次世代自動車セミナー

第1回	日時 平成22年10月29日(金) 13:30~15:30 場所 愛知県技術開発交流センター 交流会議室 テーマ クルマの電動化によって変わること 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授 佐々木正一 氏
第2回	日時 平成22年11月26日(金) 13:30~16:00 場所 愛知県技術研究所 講堂 テーマ コンバートEVの今後の展望 徳島大学 大学院 ソシオテクノサイエンス研究部 教授 大西徳生 氏ほか
第3回	日時 平成22年12月9日(木) 13:30~15:00 場所 愛知県技術開発交流センター 交流ホール テーマ EV市場への挑戦 株式会社ゼロスポーツ 代表取締役社長 中島徳至 氏
第4回	日時 平成22年12月14日(火) 13:30~15:30 場所 愛知県技術開発交流センター 交流ホール テーマ HV/EVのための駆動用モータの開発課題と技術動向 名古屋工業大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 准教授 小坂 卓 氏

(詳細は、開催日の1ヶ月前までに産業技術研究所のホームページ
(<http://www.aichi-inst.jp/>)にて発表します)

(2) 次世代自動車講演会

第1回 平成22年11月

第2回 平成23年 1月

第3回 平成23年 2月

(詳細は、開催日の1ヶ月前までに産業技術研究所のホームページ
(<http://www.aichi-inst.jp/>)にて発表します)

【用語解説】

※1 HV

ハイブリッド自動車 (Hybrid Vehicle) の略。2種類以上の動力源を搭載している自動車のこと。現在普及しているものはガソリンエンジンと電気モーターを動力源に持つ車。低燃費で低排出ガスであることから環境負荷の低いエコカーとして注目を浴びている。

※2 PHV

プラグインハイブリッド車 (Plug-in Hybrid Vehicle) の略。家庭用コンセントから充電可能なハイブリッド自動車。短距離走行の場合は充電済みのバッテリーで走行し排気ガスを出さない。長距離走行の場合は充電の不足分をエンジン稼働で補って動く。

※3 EV

電気自動車 (Electric Vehicle) の略。バッテリーと電気モーターを動力とする自動車。低騒音で排出ガスを出さないが、バッテリーの大きさや重さ、走行距離の短さ、コストなどが課題となっている。

※4 FCV

燃料電池自動車 (Fuel-Cell Vehicle) の略。燃料電池を電源とする電気自動車。燃料電池は水素と酸素を燃料とし「水の電気分解」と逆の科学反応によって電力を発生。クリーンエネルギー源として期待されている。